

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年2月20日

事業所名: 青空つばさ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	子ども達と活動として楽しみながらリメイクなどを行い、過ごしやすい環境にしている。	法令的には順守されているが、中高生になると体も大きくなってきているので手狭にはなってきた。室内のリメイクを行い、活動スペースの確保を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1	国が定める配置基準より多く配置している。	子ども達の状態により手薄になる時は必要性を感じる。その際は法人内の他の事業所に応援をお願いしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	1	玄関に簡易的な踏み台や手すりなどを設置している。	クーリングルームが無い為、静かに過ごしたい時はスペース的に逃げ場がない。臨機応変に対応はしている。今後利用児の状態によっては改善が必要。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	自分たちが使いやすいように、普段の制作でリメイクなどを行い過ごしやすい環境を設定している。	自分たちの居場所と感じれるように今後も継続して行っていく。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0		もう少し綿密にしていく必要がある。臨時職員の更なる参画を目指す。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0		面談や送迎時などで相談やご意見を頂いた内容は職員間で周知徹底し、改善できるように努めたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	毎月発行しているお便りと法人のホームページで公開している。	今後も継続して行っていく
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	研修の情報などは全職員に提供している。	全障研や人間発達講座や参加できる研修などは全員で参加したり、個別での研修も受けれるように対応している。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0		アセスメントや受給者証更新時の面談には同席し、保護者の意見を聞き分析を行っている。

適切な支援の提供

11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	標準化されたアセスメントツールではないが、事業所独自のツールを使用している。	中々自分たちで解決できない問題の際は発達相談員の意見を頂いている。
12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	相談支援員と保護者の面談に同席し、意見を取り入れている。	中々自分たちで解決できない問題の際は発達相談員の意見を頂いている。
13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	4	0		全職員に周知できていない場合は改善していく
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	次月の予定や長期休暇の予定はチームで話し合って決定していく。	定期的な会議の開催と日々の保育後の反省などでの話を大切にしていく。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	支援者で会議を行い、活動の予定や振り返りなどをしてマンネリ化しないように工夫している。	今後も楽しめる活動を提供していく。
16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	土曜日や長期休暇でしか体験できない特別な活動を提供している。	活動の内容を最近接領域で行えるものを設定して行いたい。
17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0		日々見直しを行いながら、その子に合った最善の活動を記載している。
18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0		パート職員と細かな打ち合わせをより行っていけるように相談し、確認をしている。
19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	その日のあったことをみんなで共有しながら記録をとっている。	念入りに話し合っておくべきことは次の日にも話題にあげ、経過観察を行っていく。
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	個人記録に記載し、今後も振り返える事ができるように工夫している。	
21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	相談支援員と経過観察を共有し、必要な事案は保護者面談にも同席している。	今後も継続して職員や相談支援員と情報共有を密に行っていく。
22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	0		支援の展開はしているが、定期的な見直しを行っていく。
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	児発管や支援を行っている職員が積極的に参加している。	今後も関係機関と連携し、ケース会議が必要と思われる場合は積極的に参画し、情報共有を行っていく。
24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	担任との連絡や情報共有を密に行っている。	今後は学校、家庭、放課後と一貫した支援が行えるように引き続き行っていく。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	定期的に連絡会議に参加し、情報共有を行っている。	双方の情報共有を兼ねて今後も連絡会議に積極的に参加していく。
31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	こちらからは行っていないが、引継ぎを求められた際は対応している。	今後は情報共有がスムーズにできる環境の整備を行っていく。
32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	法人内の各事業所と連携して支援を展開している。	今後も継続して行っていく。
33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	今年度はコロナの流行もあり行っていない。	今後社会の情勢をみて行っていく。
34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	0	参加しており、他の放課後デイサービスの情報共有に努めている。	並行通所している利用児がいる事業所とは今後特に綿密に情報共有を行っていく。
35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	提供記録、お迎えの時などお話を聞き取り、助言や情報共有を行っている。	全職員が対応できるように共通理解を深めていく必要がある。
36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	1	現在は行っていない。	職員の研修を早急に検討していく必要がある。
37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	説明会を開催している。	補足として面談時などでより丁寧な説明を行い、質問などの返答を行っている。
38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	4	0	得ている。	保護者の声も出来るだけ反映し、学校・家庭・放デイで一貫した支援が行えるように努める。
39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	面談や帰りの送迎時、または電話相談などで保護者の意見を丁寧に聞き取り、必要であれば連携機関を紹介する。	職員によって助言内容に違いがあるので意識統一し、できるだけ同じような返答ができるように努めていく。

保護者への説明責任等	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	今年度は親子イベントを開催。	今後は保護者説明会などを開催していきたい。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	日頃から相談しやすい環境を心掛けている。	職員間で共有を行い、必要な事案では関係機関と連携をとりケース会議などを積極的に進めていく。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	今後も継続していく。	継続して目から入る情報の一つとして日頃子ども達が楽しんでいる様子を発信していく。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0		継続して職員全体で意識確認を行い注意して取り扱っていく。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	継続して配慮していく。	支援方法や伝え方を職員間で統一して進めていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	伊都圏域では行っていないが、今年度は那賀地域の方にしめ縄作りを教えた。	どうしても青空つばさの近隣の方との交流があまり無い為、交流の方法などを考えていく必要がある。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	マニュアルは読み合わせしているが、訓練は行っていない。	今後全職員で読み合わせや動画での研修が必要だ。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	行っているが、不定期である。	中高生のグループなので、予定表等で事前には告知せず、緊急の時に迅速に動けるように活動中に急に訓練を行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	0	医師の指示書を頂き、職員に周知している。	発作発生時に焦らず迅速に行動できるように緊急時の連絡票や方法などをまとめ掲示している。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	3	1		現在医師の指示所をもらっている子は居ないが、サポートデータを保護者から提出してもらい把握している。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	4		口頭での共有になっているので、記録を整備するように改善したい。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0		年に3回、職員に虐待チェックリストを実施している。
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	身体拘束等適正化委員会を開催した結果、対象となる児童はいないが研修を実施している。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2023年2月20日

事業所名:青空つばさ

保護者等数(児童数)18

回収数9

割合50%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	2	0	1	民家なので必ずなろつばさの位の庭があればいい。	屋外活動では駐車場を活用したり、くまのこ教室のお部屋を使わせてもらったりしてスペースの有効活用を行っている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	0	2	懇談時に室内に入るだけなので全容がわからない。	玄関や空間には手すりを設置している。室内を保護者の方が見学する機会が無いため、今後は希望される方は見学も視野に入れていく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	2	0	2	懇談時に室内に入るだけなので全容がわからない。	自由活動の際は各場所での活動を自己決定して参加できている。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	9	0	0	0		受給者証の更新時の面談に参加し、保護者の方のご意見を聴いたりする機会の確保を行っている。
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	9	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	0	0	1		支援者で会議を行い、活動の予定や振り返りなどをしてマンネリ化しないように工夫している。
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3	0	1	コロナ禍でもあるが、これから交流の場を増やしてもらいたい。	以前は地域の中学校との交流があったが、現在はコロナ禍という事もあり、出来ていない。今後調整して実施して予定。
保護者へ	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1	0	0		交流会や説明会または案内文において伝達を行いたい。
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	3	0	2	つくしんぼ園在園時に支援十分に受けたが、新たな情報があれば今後教えてもらいたい。	個別での相談は受けているが、全体での学習会などは行っていない。今後社会の情勢を見て行いたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7	2	0	0		全職員が対応できるように改善していく。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1	0	0		アセスメントや受給者証更新時の面談には同席し、助言を行っている。

の 説 明 等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	0	2	コロナ禍や年齢的な事もあるので積極的な参加はしていない。	今年度は親子イベントを行い、交流を行った。今後も状況を見て行っていく。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	1	0	1		職員で対応できない案件の時は相談支援員や発達相談員に助言を頂き、対応している。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1	0	1		書面、メールなど確認を行いつつ進めている。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	0	0	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	0	0	1		
非 常 時 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	1	0	0		個別支援計画に記載し、アセスメントの面談時に説明を行っている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1	0	2	いざという時に備え学校と同様に訓練はあったほうが良いと思う。	本来の災害は予期せず発生するものなので中高生という事もあり、事前予告はしていないが、活動中に訓練を行っている。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9	0	0	0	土曜日活動も「行く」と言って毎日楽しみにしています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0		今後も保護者さんの意見を聴かせていただく機会の確保をしていきたい。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。